

平成23年度

当初予算

一般会計は、293億7,000万円。
 平成23年度は、新学校給食センター整備事業や袋井駅南
 北自由通路新設及び橋上駅舎化事業などが新しくスタ
 トする「新しい袋井へのファースト・ステップ予算」です。
 (財)財政課 財政係 ☎44-3159

予算総額 529億2,320万円 (0.3%↗)

一般会計 293億7,000万円 (△0.5%↘)

特別会計 151億6,480万円 (1.0%↗)

企業会計 83億8,840万円 (1.6%↗)

※グラフ及び表中のカッコ内の数値は、前年度と比べた予算額の増減率を表しています(↗は増、↘は減、→は同額)。

民生費 76億2,127万円
 (1人当たり87,740円)

児童・高齢者などの社会福祉に使います

【主な事業】

- ・子ども手当給付事業
- ・保育所運営補助事業
- ・(仮称)袋井あそび保育園建設費補助事業
- ・生活保護費給付事業
- ・障がい者地域活動支援事業

衛生費 45億1,283万円
 (1人当たり51,954円)

健康づくりや病気予防、ごみ処理などに使います

【主な事業】

- ・誇れるふるさとの川づくりプロジェクト
- ・新エネルギー施策推進事業
- ・元気ハツラツ！風見の丘運営事業
- ・竹エネルギー活用促進事業
- ・健康チャレンジ!!すまいる(SMILE)運動事業
- ・糖尿病徹底予防事業
- ・予防接種事業



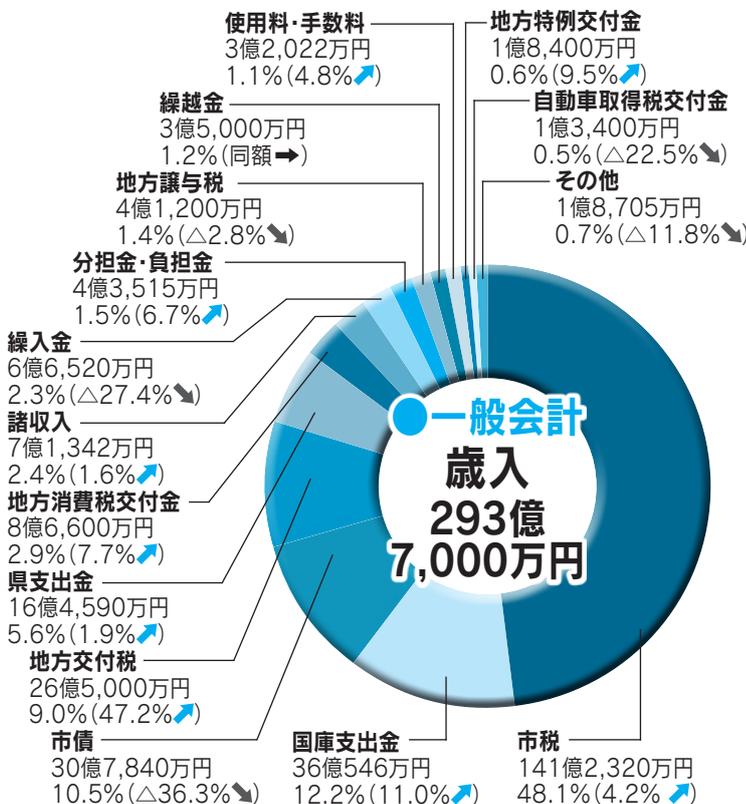
25.9%
 (11.7%↗)

15.4%
 (△16.7%↘)

公債費 41億1,771万円
 (1人当たり47,405円)

借りましたお金を返すために使います

◇1人当たり、1世帯当たりの予算額は、平成23年3月1日現在の人口86,862人、世帯数30,895世帯で割った数値です。



歳入

では、厳しい経済状況は続いているようですが、一部に回復傾向が見られる法人市民税の増収と今年度から、市内全域が課税対象となる都市計画税の増収などにより、前年度比4.2%の増を見込みました。

■ 予算額は529億2,320万円
 平成23年度当初予算は、一般会計、特別会計、企業会計の総額が529億2,320万円、前年度と比べる10.3%増加しています。

■ 一般会計は前年度より0.5%減少
 一般会計は、前年度と比べて0.5%減少の、総額293億7,000万円です。

■ 国庫支出金は、子ども手当や生活保護費の増、山名小学校の増築事業などにより、前年度と比べて11.0%増加しています。

市債は、風見の丘などの大規模な建設事業が完了したことにより、30億7,840万円(臨時財政対策債※)18億円を含む)で、前年度比36.3%減。また、市債の償還と財源確保のために、減債基金から1億2,000万円、財政調整基金から3億9,000万円を繰り入れます。

地方交付税は、財政力指数(※)を0.85程度と見込み、前年度比47.2%の増を見込みました。

※臨時財政対策債・・・地方交付税として算定されるべき額の一部が、市債の発行に振り替えられているもの。

発行の有無にかかわらず発行可能額の元利償還金相当額が後年度に交付税措置されます。

※財政力指数・・・地方公共団体の財政力を示す指数で、大きいほど財政に余裕があるという指数。

●特別会計

会計名	23年度当初予算額	前年度比
土地取得	3億円	同額 →
国民健康保険	77億3,700万円	4.5% ↗
後期高齢者医療	5億4,400万円	△2.0% ↘
介護保険	45億8,200万円	3.1% ↗
公共下水道事業	18億8,000万円	△13.4% ↘
農業集落排水事業	1,750万円	同額 →
駐車場事業	7,500万円	同額 →
訪問看護事業	2,930万円	△0.3% ↘
老人保健	廃止	
合計	151億6,480万円	1.0% ↗

●企業会計

会計名	23年度当初予算額	前年度比
水道事業	24億6,540万円	6.3% ↗
病院事業	59億2,300万円	△0.3% ↘
合計	83億8,840万円	1.6% ↗

市の予算を家計に例えると...

◇単純には、比べられないところもありますが、一般会計予算額を3,000分の1にして、年間の家計に例えてみました。



収入 980万円	
給料(市税)	471万円
パート収入(使用料・手数料など)	73万円
親からの仕送り(地方交付税・補助金など)	321万円
借金(市債)	103万円
繰越金(繰越金)	12万円
支出 980万円	
食費(人件費)	150万円
医療費(扶助費)	161万円
光熱費などの雑費(物件費・補助費など)	316万円
車などの修理代(維持補修費)	6万円
家の増改築費(投資的経費)	123万円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	84万円
ローンの返済(公債費)	137万円
貯金(積立金など)	3万円

商工費

2億2,010万円 0.8%(△8.2% ↘)
(1人当たり2,534円)

商工業の振興や企業誘致に使用します

- 【主な事業】
- ・地域産業イノベーション推進事業
 - ・ふくろいほっと観光プラン策定事業

その他

1億2,435万円0.4%(△3.8% ↘)
(1人当たり1,433円)

労働費、災害復旧費、予備費

議会費

2億7,756万円 0.9%(24.7% ↗)
(1人当たり3,195円)

議会の運営のために使用します

農林水産業費

5億5,874万円
(1人当たり6,432円)

農林業の振興などに使用します

- 【主な事業】
- ・はじめよう農業人育成事業
 - ・袋井フロンティア農園プロジェクト
 - ・農作物加工販売応援事業
 - ・「ふくろい宣伝隊」サポート事業

消防費

13億8,119万円
(1人当たり15,901円)

消防・防災のために使用します

- 【主な事業】
- ・風水害防災対策事業(河川水位計等整備)
 - ・中東遠地域消防指令業務共同運用事業

総務費

26億7,300万円
(1人当たり30,773円)

自治会活動支援や防犯対策などに使用します

- 【主な事業】
- ・(仮称)エントランス広場整備事業
 - ・協働まちづくり推進事業
 - ・掛川市・袋井市新病院建設事務組合負担金

教育費

37億8,113万円
(1人当たり43,530円)

学校整備や社会教育などに使用します

- 【主な事業】
- ・幼稚園預かり保育事業
 - ・子ども発達支援トータルサポート事業
 - ・山名小学校校舎増築事業
 - ・特別支援学級等支援事業

土木費

41億212万円
(1人当たり47,226円)

道路や公園の整備、治水対策などに使用します

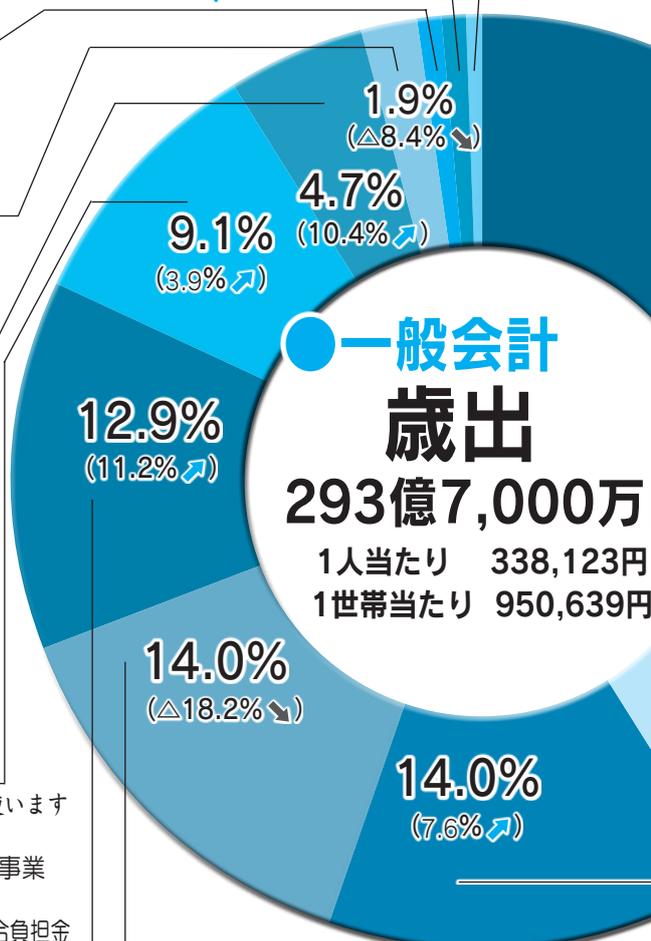
- 【主な事業】
- ・治水対策事業
 - ・袋井駅南北自由通路新設及び橋上駅舎化事業
 - ・協働によるまちづくり事業
 - ・(仮称)大日ほたるの里公園整備事業

●一般会計 歳出

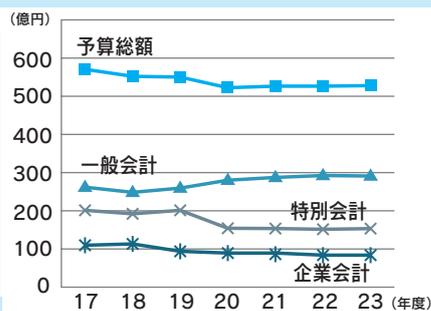
293億7,000万円

1人当たり 338,123円

1世帯当たり 950,639円



合併後の当初予算の推移



◇予算総額は、合併当初に比べ減少し、一般会計は、増加しつつも、ほぼ横ばいの状況が続いています。

●特別会計・企業会計は増加
特別会計総額は、前年度比1.0%の増。企業会計総額は、1.9%の増となっています。

老人保健特別会計は、後期高齢者医療特別会計に統合されました。

また、今年度は、総合計画後期基本計画(平成23～27年度のスタート)の年でもあり、「市民と行政のパートナーシップの推進」、「農を活かしたまちづくりの推進」、「広域連携の推進」、「経営力の向上」、「共に生きる社会の推進」を行政経営方針として、諸施策に取り組みます。

歳出
では、子ども手当給付費や生活保護費の増加により民生費は、前年度比11.7%の増加、風見の丘施設整備の完了などにより衛生費は、16.7%の減少となっています。

今年度は、大規模事業が一区切りとなるため、予算規模は縮小しますが、新たにスタートを迎える事業も多いため、「新しい袋井へのファースト・ステップ予算」といえます。